

市政記者各位

2025/26シーズン
インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の状況報告について (第 26 回目)

令和7年11月13日 15時00分現在
福岡市 保健医療局 保健所 健康危機管理部 健康危機管理課
担当:高園・村上 (電話 401-1769)

本日報告分を含めた今シーズンの学級閉鎖等の累計の数は、63件となり、前年同日比の約6倍となっています。
また、11/3～11/9のインフルエンザの1 定点医療機関あたりの患者報告数^(※)は15.65人で、前年同時期の約6倍と大きく増加しています。
昨年より、早期に流行が始まっています。感染拡大防止のため、感染対策の実施や予防接種の検討について、市民の方への呼びかけをお願いします。

※ 1 定点医療機関あたりの1 週間におけるインフルエンザ患者の受診者数で、市内40か所の定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。

本日、以下のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

| No. | 施設名 | 所在地 | 全クラス数 | 学 級 閉 鎖 等 の 状 況 | | | | | | | | 閉鎖期間・日数 |
|------|----------------|-------------------------|-------|-----------------|----|----------|------------|------|------|---------------|------|-------------------|
| | | | | 閉鎖 種別 | 学年 | クラス 数 | 閉鎖 クラス数 | 在籍者数 | 欠席者数 | 登校(園) し患者数 | 患者数計 | |
| 26-1 | 香住丘小学校 | 東区香住ヶ丘3-10-1 | 36 | 学級閉鎖 | 4 | 6 | 1 | 30 | 7 | 3 | 10 | 11/13～11/14 [2日間] |
| 26-2 | 横手小学校 | 南区横手4-22-1 | 22 | 学級閉鎖 | 1 | 3 | 1 | 26 | 2 | 0 | 2 | 11/14～11/17 [4日間] |
| 26-3 | 横手小学校 | 南区横手4-22-1 | 22 | 学級閉鎖 | 3 | 3 | 1 | 29 | 5 | 0 | 5 | 11/14～11/17 [4日間] |
| 26-4 | 友泉中学校 | 中央区笹丘1-22-1 | 32 | 学級閉鎖 | 1 | 10 | 1 | 32 | 9 | 0 | 9 | 11/12～11/14 [3日間] |
| 26-5 | 原中学校 | 早良区飯倉4-34-58 | 23 | 学級閉鎖 | 2 | 7 | 1 | 31 | 12 | 0 | 12 | 11/14～11/14 [1日間] |
| 26-6 | 九州産業大学付属九州高等学校 | 東区香椎駅東2-22-1 | 53 | 学級閉鎖 | 2 | 18 | 2 | 39 | 12 | 0 | 12 | 11/11～11/13 [3日間] |
| 合 計 | 休校 | 0 施設 | | 休校 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 学年閉鎖 | 0 施設 | | 学年閉鎖 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 学級閉鎖 | 5 施設 (内訳：小学校2、中学校2、高校1) | | 学級閉鎖 | | | 187 | 47 | 3 | 50 | | |
| | 施設数計 | 5 施設 | | 計 | | | 187 | 47 | 3 | 50 | | |

(参考) 学級閉鎖等施設数の累計 (9月以降に学級閉鎖等があったもの) ※上記を含む

| | 保育所 | 幼稚園 | 小学校 | 中学校 | 高校 | 特別支援学校 | その他 | 計 | (前年同日計) |
|---------|-----|-----|-----|-----|----|--------|-----|----|---------|
| 休 校 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 学 年 閉 鎖 | 0 | 0 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 |
| 学 級 閉 鎖 | 0 | 4 | 29 | 16 | 5 | 0 | 3 | 57 | 10 |
| 合 計 | 0 | 4 | 33 | 18 | 5 | 0 | 3 | 63 | 11 |

(注)学級閉鎖等施設数の累計は、延べ数を記載しております。

(注)同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。

(注)「インフルエンザ様疾患」とは、38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、痰のいずれか1つ以上)が現れている状態をいいます。

インフルエンザは、 短期間に多くの人へ感染が広がります。
特に、乳幼児や高齢者、基礎疾患のある方は、重症化するおそれがありますので、特に注意が必要です。

【感染対策の基本】

- ①手洗いをこまめに行いましょう。
- ②周囲に人がいる場所でくしゃみや咳が出るときは、マスクの着用を含めた咳エチケットを心がけましょう。
- ③室内では定期的に換気をしましょう。
- ④日頃から十分な休養や睡眠をとるなど、体調管理に努めましょう。
- ⑤高齢者の方は、重症化予防のためにワクチン接種が有効です。

学級閉鎖等の情報は、報告の都度、下記のホームページに掲載しています。
(過去のデータも掲載しております。)

【福岡市保健所ホームページ】



<https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokensho/kansensho/kansenshojoho/hodohapyou/influenzahoudou.html>